

2005年
2005年
環境レポート



中国電力(株)

岡山支社

環境方針

環境に配慮した事業活動の推進

岡山支社では、事業活動に伴う環境負荷の低減を図るための仕組みとして「環境マネジメントシステム」(EMS)を構築し、日々の業務に取り入れて地域のみなさまに信頼される支社を目指して積極的な活動を行っています。

(1) 環境方針

EMSの展開にあたり、環境活動に対する理念および取組の方針を定めた「環境方針」を掲げています。

(2) 推進体制

EMSの推進体制は支社長をトップとして、支社長が任命した責任者「環境管理推進者」のもと、各所属が環境方針の実現に向けた活動をしています。

各所属には環境リーダーを置き、EMSの運用を監査する内部監査チームやEMSの改善を審議する環境委員会を設けて継続的な改善を図っています。

環境方針書

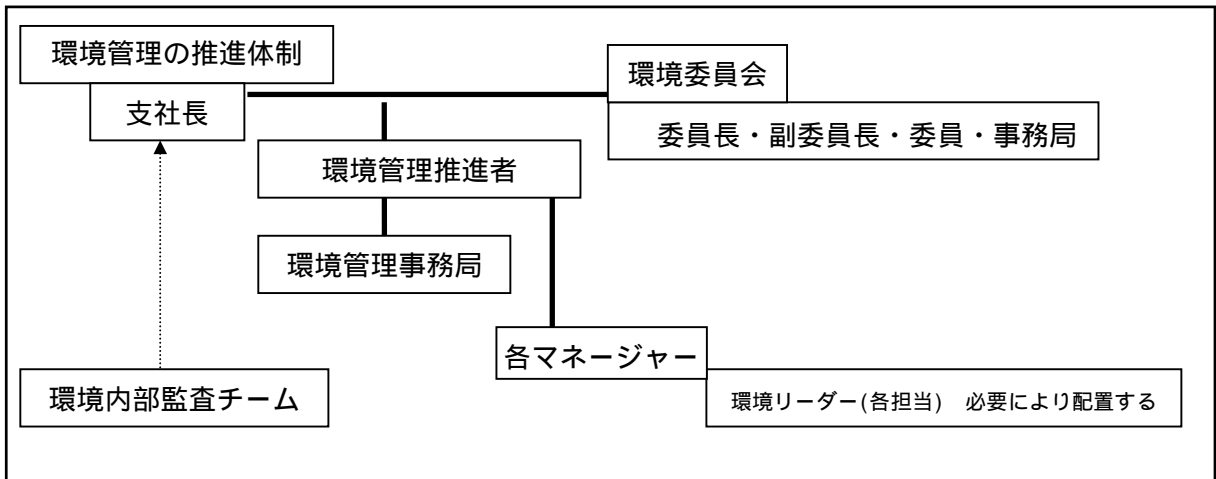
中国電力株式会社 岡山支社は、「中国電力環境行動計画」に基づき、環境への取組みを推進することとし、以下の環境方針を定める。

1. 環境に関する法律・条例・協定等および岡山支社が同意するその他の要求事項を遵守し、環境に与える影響の低減に努める。
2. 環境汚染の予防と省資源・省エネルギーを推進する。
3. 廃棄物の発生抑制(リデュース)を第一に、再利用(リユース)、再資源化(リサイクル)の推進ならびに適正処理に努める。
4. 環境管理目標、計画を策定し、定期的に見直ししながら環境保全活動の継続的改善に努める。
5. 地域と協調した環境保全活動や環境に係わる社会貢献活動を推進し、社会とのパートナーシップを深める。

平成17年 6月 29日

中国電力株式会社

岡山支社長 小野雅樹



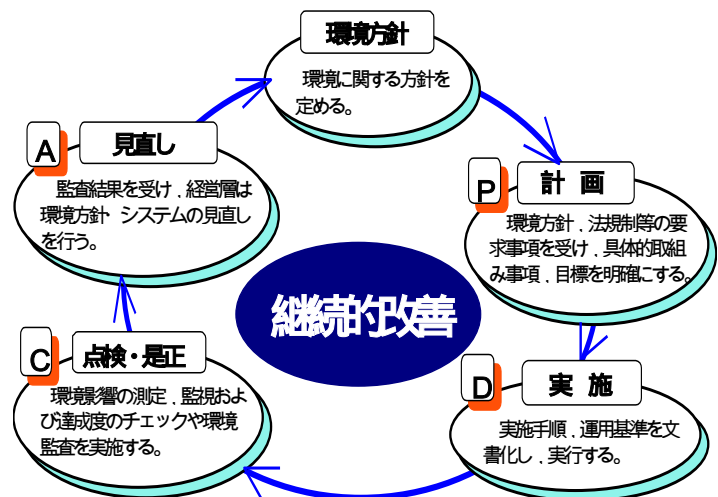
(3) 環境管理目標の設定

事業活動に伴い環境に影響を与える項目を抽出し、それによる環境負荷を低減するための管理目標を設定しています。

年度末には1年間の活動の結果を評価して次年度の活動に反映しています。(PDCAサイクル)

(4) 教育の実施

環境教育のリーダーとして、グリーントレーナー(4名)を配置し、社員の環境意識を啓発するため環境教育を実施するほか、社外講師による環境研修会も開催しています。



(5) 環境内部審査の実施

E M S が適切に実施され、継続されているか否かを確認するため、支社長が指名した「内部監査チーム」による監査を年1回以上実施しています。

(6) 支社長による E M S の見直し

環境内部監査の指摘事項を環境委員会などで審議して、支社長が E M S の見直しを決定し、継続的改善を図っています。

(7) 法規制遵守の状況

事業活動のあらゆる側面において環境に関する法令を遵守しています。

環境管理目標と実績

中国電力環境行動計画で設定している全社環境管理目標を踏まえるとともに、支社で抽出した環境影響項目から支社で管理する目標を設定して年度の取組計画を策定します。



目標達成



今一步

2004年度環境管理目標の取組状況

計 画			H17.3 月末実績	評価
環境管理目標	目 標 (年間)	方 策		
電気使用量の削減 (H13 実績の 3.75%)	1人あたりの使用量 15,148 kwh 以下	昼休み・残業時等に事務所内の不要な照明の消灯等	12,258 kwh	
ガソリン燃費の向上 (H15 実績見込値以上)	11.56 km/L 以上	エコドライブの徹底 (アイドリングストップ, 暖機運転, 空気圧点検, 積載荷物の点検等)	11.67 km/L	
用紙使用量の削減 (H15 実績見込値以下)	1人あたりの使用量 38 kg 以下	ペーパーレス, 縮小コピー, 両面コピー及び裏面利用の推進	42.0 kg	
リサイクル率の向上	95% 以上	建設廃材等の有効利用率の向上を通して産業廃棄物発生量を削減	96.3%	
特定調達物品のグリーン購入の調達率	100%	紙類・文房具類等グリーン購入調達の実施	100%	

取り組み結果をもとに評価・見直しを行い、環境負荷のさらなる低減に努めていきます。

「用紙使用量の削減」については、H16年11月岡山加母センター(H17年3月末の在籍人員140名)設置に伴い、用紙使用量が増加したため未達成となった。

岡山県が行う循環型社会形成への積極的参加(グリーン調達)

1. 調達方針

事務所で使用する物品は環境にやさしいエコ製品(エコマーク商品等)の調達を推進します。そのため、調達目標を策定し、実績を記録し公開します。

2. 調達目標と実績

品 目	岡山県再生品基準	調達目標	H17/3 実績	評価
紙類(コピー用紙) 文房具類(シャープペンシル・ボールペン・消しゴム・ファイリング用紙・ノート) その他(梱包材)	古紙配合率 100% 再生プラスチック使用率 80%など	100%	100%	

* 調達目標を継続的に達成するよう努力します。

省エネ・省資源への取り組み エコ・オフィス活動

～身近かな取り組み～



空調機の温度管理

- ・冷房28 暖房19
- ・ノーネクタイ運動など

OA機器の省エネルギー

- ・主電源を切るなど

省資源活動

- ・古紙のリサイクル
- ・グリーン購入の推進など

平成12年4月に作成された「エコ・オフィス実践行動プラン」に基づき岡山支社においても日常業務や生活に密着した省エネルギー、省資源・リサイクル活動を展開しています。

空調機の温度管理・不要な照明の消灯について
・環境リーダー等管理者を決め、こまめな温度調節および昼休み等不要な照明の消灯を実施。

OA機器の省エネルギー

- ・退社時のコンセント抜きの実施。

省資源活動

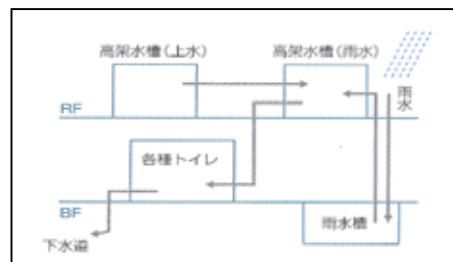
- ・両面コピーおよび裏面の再利用等により用紙使用量削減を実施。

(雨水の利用)

雨水の有効利用

・建物屋上に降った雨水を地下雨水槽へ貯水し、トイレ洗浄水として利用しています。

(平成16年度 雨水利用量 2,163 m³, 上水使用量の69.0%)



太陽光発電の利用

・建物屋上に太陽電池パネル(72枚, 最大出力10kw)を設置し、事務所電灯に使用しています。

(平成16年度 年間発電量 9,391kwh, 年間使用量の0.3%)

(屋上の太陽光発電)



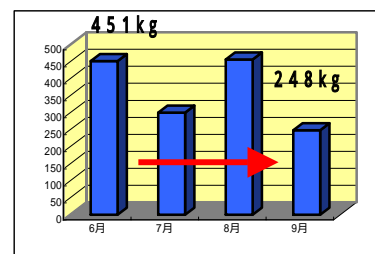
排熱利用

・内山下変電所変圧器を冷却した水を熱交換器で熱回収し、2Fエネルギープラザ / 3Fエネルギーホールへ循環させ床暖房に利用しています。

食堂における無洗米の採用

・地域環境保全対策の一環として、平成16年7月16日から無洗米の使用を開始しました。無洗米の使用により、上下水道の使用・排出量が減少します。

(一般廃棄物の排出量)



ゼロエミッション展開中

・循環型社会形成への対応として、平成17年6月20日から分別ルールの徹底・再資源化ルートの確立により、ゼロエミッション活動を展開中です。(6月当初と9月を比較する45%の可燃ゴミが削減されました。)

(岡山エコ事業所認定プレート)

岡山エコ事業所として認定

・岡山県では、グリーン調達等により岡山県エコ製品をはじめとする再生品の使用促進・ゼロエミッションへの取り組みを積極的に行っている事業所について「岡山エコ事業所」としての認定制度を実施。平成17年8月5日付で支社においても「岡山エコ事業所(一般事業所)」に認定されました。環境にやさしいエコ製品の活用を積極的に推進します。




社外活動への参加

・「旭川アダプトプログラム」への登録。(H13.5月登録)旭川河川敷の里親となって清掃美化活動を定期的(年2回以上)に実施。平成16年度は一斉清掃にボランティア活動として延べ118名が参加した。平成17年度も一斉清掃(年3回実施)に参加する予定です。

・「アースキーパーメンバーシップ制度」への会員登録。(H14.12月登録)地球の温暖化を防ぐために、環境負荷低減活動を継続的に行うもので、省エネ・省資源・エコドライブの取り組み目標を設定し、目標達成に向け取り組んでいます。



 **Energia 中国電力株式会社 岡山支社**

所在地 : 〒700-8706 岡山県岡山市内山下1丁目11番1号 うちさんげ電気ビル
TEL : (086) 222-6731
FAX : (086) 222-8496
アクセス : JR岡山駅より東山行路面電車で「県庁通り」下車・徒歩3分